

(別紙)

平成29年度 産業廃棄物税基金充当事業 実績報告書

事業名:循環型社会に貢献できる産業人材育成事業(仙台三高)

事業実施期間:平成29年度から平成29年度

担当課室名:高校教育課

担当班名 キャリア教育班 TEL: 3625

e-mail ko-kogyo@pref.miyagi.lg.jp

1 事業の目的

コンクリートがれきの再使用方法の研究を行い,処理方法の選択肢を生み出すことで埋め立て処理問題の解決をはかるとともに,諸問題に取り組み社会貢献をしていく科学技術系人材の育成を目指す。

2 当該年度の実施事業の概要・実績

『コンクリートの再固化技術の検討』

- 再固化コンクリートの強度および固化メカニズムの研究活動を行った。
- 各種研究発表会等を通して,研究成果の発信に努めた。
- 大学講師を招聘して講演会を実施し,本校生徒に対してコンクリートについての知識の深化を図った。
- 3R普及啓発活動への参加により,循環型社会に関する環境活動を行った。

3 当該年度の実施事業の成果

- 再固化コンクリートの強度測定および固化メカニズムの研究について,概ね順調に進めることができた。
- それらの研究の成果を科学論文にまとめることができた。また,研究大会等でのポスター発表(2回),3R普及啓発活動への参加,大学の講師を招聘しての講演会実施など,この事業を通じて多くの生徒に研究の成果を理解させることができた。

4 今後の展開

- 再固化コンクリートの強度測定および固化メカニズムの研究については,概ね順調に進めることができたが,災害廃棄物の処理方法等の拡充に関する研究までは実践することができなかった。
- 今後も3R活動に取り組んでいきたい。

5 廃棄物の削減・リサイクル,適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

(指標:関連授業時数)

単位:時間

平成29年度				
113				

6 事業費の推移

単位:千円

平成29年度				
292				